

審査基準・様式対応表

			提案書Ⅳ(計画図面等提案書)											提案書Ⅴ(価格提案書)							
			D-6 [消防署]安全性に関する提案	D-7 [消防署]機能性・快適性に関する提案	D-8 [屋外広場]安全性に関する提案	D-9 [屋外広場]機能性・快適性に関する提案	D-10 LCC(ライフサイクルコスト)の低減に関する提案	D-11 複合施設、消防署等の景観デザイン	E-表紙 E-表紙	E-1 面積表	E-2 仕上表(外部及び内部)	E-3 配置計画図(縮尺1/500)	E-4 平面図(各階)(縮尺1/300)	E-5 立面図(2面以上)(縮尺1/300)	E-6 断面図(2面以上)(縮尺1/300)	E-7 イメージスケッチ(外観及び内観)	E-8 構造計画概要	E-9 建築設備計画概要(機械・電気)	E-10 外構計画概要(屋外広場・駐車場・駐輪場等)	F-表紙 提案書Ⅵ(価格提案書)	F-1 見積書
基礎審査																					
事業計画	ア	入札金額	30	・予定価格を超過していないこと。																	
	イ	価格内訳		・施設整備に係る費用の算定方法に誤りがないこと。																	
	ウ	事業実施体制		・事業実施体制が明示されていること。 ・各業務を実施する構成員及び協力企業とその役割が明確に示されていること。 ・事業実施体制が入札参加者構成と整合していること。																	
	エ	施工計画		・適切な施工計画が策定されていること。 ・実現可能な事業工程となっているとともに、事業条件が満たされていること。																	
施設整備計画	オ	リスク管理の考え方		・リスクの分担者、分担方法、分担者のリスク管理能力が明示されていること。																	
	ア	施設整備計画		・事業計画地の範囲内に配置されており、法令に適合した計画であること。 ・施設の規模について、要求水準が満たされていること。 ・各室が要求水準を反映した基本的性能を備えたものであること。																	
	イ	設備機器整備計画		・設備機器の仕様について、要求水準を満たしていること。 ・施設整備計画と適合した配置であること。																	
性能審査																					
1	提案全般	ア	本事業への理解・取組姿勢及び提案全体のバランス	30	(1)本事業の基本理念や具現化するためにふさわしい提案となっているか。 (2)事業実施体制は、本事業の特性を踏まえた実績・技術力を有するものとなっているか。 (3)本事業で想定される課題等への対応策について優れた提案となっているか。 (4)基本的な考え方、課題への対応、事業実施体制は整合し、また全体としてバランスがとれた提案となっているか。																
2	事業計画	ア	施工計画 リスク管理の考え方 モニタリング体制	30	(1)騒音、振動、臭気、粉塵、交通渋滞その他建設工事に伴う近隣への影響を最小限に抑えるための工夫がなされているか。 (2)工事期間中の安全性や工期の遵守について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 (3)事業実施に関わるリスクが分析され、これを最小化するための効果的な対策が備えられているか。 (4)事業者負担となっているリスクの内容・性質に応じて、事業者及び協力企業間のリスク分担が明確かつ適切にされているか。 (5)事業期間中の増加費用等(物価変動リスクを含む。)に係るリスクへの対応策が明確であるか。 (6)設計・施工業務の適切性をセルフモニタリングする体制・手法について、協力企業の特徴、実績、関係性等を考慮した、具体的かつ優れた提案がなされているか。																
		イ	地域社会・地域経済への貢献	40	(1)市内企業との連携など、地域経済への貢献について、具体的かつ優れた提案がなされているか。																
3	施設整備	(1) 全体配置	ア	敷地全体のゾーニング及び配置計画	40	(1)複合施設、消防署、屋外広場、駐車場等の配置について、車両動線と利用動線の機能(利便性、安全性等)に関する優れた提案がなされているか。 (2)複合施設、消防署、屋外広場の相互連携について配慮した提案がなされているか。															
		(2) 複合施設	ア	安全性(防災・防犯の観点)	40	(1)地震等の災害時における安全性(地盤条件等に適した建物構造、電気・機械設備の機能維持や早期復旧等)に配慮した提案がなされているか。 (2)火災時の避難安全対策などに配慮した提案がなされているか。 (3)日中の不審者対策や夜間等における不法侵入防止に向けて、施設の保安管理に配慮した提案がなされているか。															
		イ	機能性・快適性	50	(1)各居室間の配置が、利用者の利便性に配慮した具体的かつ優れた提案がなされているか。																
		(3) 消防署	ア	安全性(防災・防犯の観点)	40	(1)地震等の災害時における安全性(地盤条件等に適した建物構造、電気・機械設備の機能維持や早期復旧等)に配慮した提案がなされているか。 (2)日中の不審者対策や夜間等における不法侵入防止に向けて、施設の保安管理に配慮した提案がなされているか。	●														
		イ	機能性・快適性	50	(1)消防活動、救急活動の効率的な遂行、迅速な出動をするための適切な動線や諸室配置の提案がなされているか。		●														
		(4) 屋外広場	ア	安全性(防災・防犯の観点)	40	(1)適切な照明設備を設置するなど防犯対策を考慮した提案がなされているか。 (2)災害時の避難場所や地域防災の機能に関する具体的な提案がなされているか。															
		イ	機能性・快適性	50	(1)屋外広場について、子育て世代に魅力的な空間整備に係る提案がなされているとともに、多様な用途に活用できるスペースとなっているか。																
		(5) その他	ア	LCC(ライフサイクルコスト)の低減	30	(1)光熱水費の低減や雨水・井水の有効的な活用について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 (2)日常の清掃、点検、保守作業等の維持管理業務における効率性及び経済性に配慮した提案がなされているか。 (3)将来における修繕・更新に対応した仕様・工法について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 (4)太陽光発電やLED型照明器具の導入、その他省エネルギー設備や再生可能エネルギーの利用について、具体的かつ優れた提案がなされているか。															
		イ	複合施設、消防署等の景観デザイン	60	(1)子育て世代にとって魅力があり、景観形成に優れた提案がなされているか。 (2)エントランスホール、地域交流スペース、喫茶スペースについて、魅力的かつ一体的な空間整備に関する具体的な提案がなされているか。																
4	価格評価点			500																	

○…参考資料